

地域から発信する 男女共同参画

千葉県男女共同参画地域推進員が
令和6年度に実施した取り組みに
ついてご紹介します。

海匠・山武地域

【銚子市、東金市、旭市、匝瑳市、山武市、大網白里市、
九十九里町、芝山町、横芝光町】

地域テーマ：地域で広がる笑顔の輪

今年度は二つの事業を実施しました。

一つ目は、今年12回目を迎える広報「男女共同参画だより」の発行です。今年も各地域で活躍されている方々取材し、紹介しました。頑張っている人との出会いは、活動の活力になります。今回はフルカラー印刷で、より見やすい紙面にしました。一人でも多くの人に読んでいただき、地域で尽力している方々の思いを知ってほしいと思います。

二つ目は、千葉大学理事の後藤弘子さんのジェンダー平等な社会に向けての講演会です。「はて？」という気づきを大切に、「なればいい」ではなく「していこう」と主体的に考え行動することが大切だという指針を示していただきました。

これからも、自分にできることを考え、「笑顔の輪」が広がるように活動していきたいと思います。



大網白里市：澤畑 道子さん

南房総地域

【館山市、木更津市、鴨川市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、
南房総市、鋸南町】

地域テーマ：人として 私らしく あなたらしく ～認め合いと思いやり～

ボランティアに興味があり、始めた地域推進員。正直、男女共同参画という言葉もどんなことをやるのかもわからないまま5年が経ち、毎年寸劇や事業活動を通して学んでいます。今年度の事業活動は～みんなちがってみんないい～、アンコンシャスバイアスをテーマにした講演会を富津市の中学校で、恒例の寸劇は南房総市の中学校で行いました。

講演会では、車椅子の講師の先生を前に、驚かれたり、動揺される生徒もありましたが、内容が進むにつれたくさんの意見や笑い声に包まれ穏やかな雰囲気でした。

寸劇事業は、今年も大いに盛り上がり、体育館中に響いた生徒達の笑い声。嬉しい気持ちでいっぱいになりました。推進員として少しは役に立っているのかはさておき、男女共同参画という言葉や意味が、寸劇や他活動を通して多くの人の目にとまり理解してもらえるといいですね。



鋸南町：渡 ひとみさん

東 上 総 地 域

【茂原市、勝浦市、いすみ市、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町、大多喜町、御宿町】

地域テーマ：人生ともに楽しく生き生きと

わが地域のトレードマークである亀は17匹になりました。

今期（第10期）推進員16名のうち新任が11名ということもあり、まず8月に「男女共同参画の基礎を学ぶ」と題して、推進員を対象とした学習会を開催しました。講師として、独立行政法人国立女性教育会館研究国際室専門職員 福田明美氏をお招きし、具体的な事例を踏まえての講義をしていただきました。

そして12月には一般の方を対象に、東京大学大学院教授である瀬地山 角氏をお迎えして、テーマ「笑って考える男女共同参画」講演会を開催することができました。

ユーモアあふれる瀬地山氏のスピーチで、ほぼ満席の会場は終始笑いが絶えない講演会となりました。

当地域の年齢別人口比を取り上げられ、20歳から40歳の女性が少ない地域の活性化は望めないとの宿題をいただき、今後の活動に活かして行きたいと肝に銘じました。



御宿町：石田 留美さん

北 総 地 域

【成田市、佐倉市、八街市、富里市、香取市、酒々井町、栄町、神崎町、多古町、東庄町】

地域テーマ：つながろう 広がろう 人と地域

地域に向けて積極的に働きかけていく「北総GO・GOパートナー」を継続していくために、今年度も推進員と市町職員が連携して取り組んできました。八街市の男性保育士と女性保育士による座談会。富里市の高校生と市民への意識調査結果報告、末廣農場と旧岩崎家末廣別邸の見学。香取市長によるゲームで経済・環境等の問題を学べる「SDGsワークショップ」。東庄町の避難所設営訓練体験とグループによる男女共同参画の視点からの避難所レイアウトの作成。どの市町でも男女共同参画の推進が工夫されて行われていることを実感しました。

また、このような事業を通して、男女共同参画を地域推進員と市町職員が共に考え、推進していくことが楽しく思えるようになってきました。

次年度は栄町、成田市、佐倉市、多古町、酒々井町で展開しますが、共に考え共に活動し、地域に男女共同参画の意識を広めていきたいと思っています。



成田市：谷 亮子さん

千葉・葛南地域

【千葉市、市川市、船橋市、習志野市、市原市、八千代市、浦安市、四街道市】

地域テーマ：一人ひとりが輝く多様性社会の実現へ！

今年度の第一事業として、昨年度実施できなかった石井食品株式会社石井智康社長の自らの実践による男性育休の講演が行われ、「育休は休みではなく修行、見慣れた世界の見え方が変わる」等の自らの体験からのお話を述べられました。私の住む四街道市でも、市長が今年1月から1か月余りの育休を取得し、職員の意識転換を図り、この取り組みの広がりを感じました。

第二事業は、DVをテーマに、それを乗り越えた無名の女性たちの声を市民劇団オンリーワンによる朗読劇を演じました。また、「これって私だけ？ ころもやもやありますか？」と題し、参加型の展示を行いました。

前年度の地域テーマは、一人ひとりが輝く多様性社会へ！でしたが今年度は「実現へ！」と一歩進めた意識で、これからも継続的に活動していくことが大切だと思っています。



四街道市：林 好美さん

東葛飾地域

【松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市、印西市、白井市】

地域テーマ：自分らしく樹つ ～勇気をもってチャレンジ

令和6年度 最初の会議で、今年度の事業内容について各推進員から自分がやってみたい事や講師及びその内容等を出し合い、検討の結果以下3つの事業を行うことになりました。

1回目：10月10日（木）田中洋子氏による「多様な働き方を選べるドイツに学ぶ」を開催。労働時間をどんどん短くしていったドイツと、長時間労働やブラックな働き方が蔓延している日本との労働環境の差に愕然。日本の政治は誰に向けてやっているのか！

2回目：11月17日（日）「映画〇月〇日、区長になる女。」の上映と、上映後には監督とトークショーを実施。女性区長誕生後の区議会議員選挙でパリテを達成できたことに繋がりました。

3回目：県民フェスタのワークショップで「ふらっと！しゃべり場出張版」を実施。初めて県のフェスタに参加してみて、参加者の楽しそうな雰囲気と県の担当者さん達の頑張りに感動しました。



柏市：梅原 文子さん

千葉県男女共同参画地域推進員とは？

男女共同参画社会づくりの推進には、県民一人ひとりの意識を高める必要があります。そのため、千葉県では県内を6つの地域に分け、それぞれの地域で活動されている方の中から市町村の推薦を受けて、地域推進員として知事が委嘱します。（任期は2年）地域推進員は地域と市町村・県とのパイプ役となり、各地域の特性を踏まえて、講座・講演会の開催や広報誌の発行などの事業を通じ、地域での男女共同参画の推進を目指しています。活動に関心のある方はお住まいの市町村にお問い合わせください。